11/20（日） 伊達市チームの熱い走りに感動！ ふくしま駅伝、活躍光る

福島県内 sports

白河からゴールの県庁前まで95キロの道のりを16人でつなぐふくしま駅伝。伊達市は1区の金澤佳子さんが区間2位でタスキをつなぐ大活躍を見せると、その後も中学生など若い世代の活躍が光りました。社会人たちの安定した走りがチームを支え、5時間29分01秒で駆け抜け、全体の20位、市の部12位となりました。

11/27（日） 災害対応能力の向上へ 伊達市機能別消防団辞令交付式

保原中央交流館 ceremony

伊達市機能別消防団辞令交付式を保原中央交流館で行い、須田市長から81人の団員へ辞令を交付しました。機能別消防団とは、消防団や消防職員を10年以上経験した人を対象に、火災や災害などに限定して活動していきます。この新たな制度により、消防団の災害対応能力の向上と消防団員の確保を目指します。

12/11（日） 伊達市民憲章作文コンクール 表彰式を開催

伊達市役所 ceremony

6回目を迎えた今年のテーマは、市民憲章の一つである「まもりましょう ふるさとの自然と歴史を」です。市内の小学5、6年生と中学生を対象に作品を募集し、小学生404点、中学生291点の応募がありました。小学生の部では伊達東小の小野瑛士朗さん、中学生の部では梁川中の佐藤ゆうみさんが見事最優秀賞に輝きました。

11/7（月） 男女共同参画プラン新キャッチフレーズ・中島さん(桃陵中)最優秀

桃陵中学校 ceremony

令和5年度以降の指針「第3次伊達市男女共同参画プラン」のキャッチフレーズを市内中学2年生を対象に募集し、応募総数90作品の中から桃陵中2年の中島詩桜さんの「一人ひとり自分の色で輝ける社会へ」が最優秀賞に選ばれました。「色（個性）を否定する人がいなくなってほしい」という思いが込められていて、今後男女共同参画事業で発信していきます。

（左から）稲村眞斗さん、中島詩桜さん、畑菜々乃さん（いずれも桃陵中）

11/12（土） 令和４年度 伊達市青少年育成推進大会を開催

伊達市ふるさと会館 ceremony

青少年健全育成に対する理解を深め、青少年健全育成推進運動の一層の充実と定着を図る目的で毎年開催しています。大会には地域や学校、青少年育成関係者ら約150人が出席しました。長年にわたり青少年の健全育成に貢献した1団体、功労者1人の表彰や、各中学校代表生徒による少年の主張発表が行われました。

11/17（木） 交通事故ゼロを目指し 伊達市交通安全市民大会開催

伊達市保原市民センター ceremony

交通事故ゼロを目指し、第16回伊達市交通安全市民大会を行いました。大会は、規模を縮小しながらも3年ぶりの開催です。須田市長は「交通事故のない安全で安心な伊達市を目指し、交通安全活動と啓発に取り組んでいきます」とあいさつ。交通安全活動に功労のあった亀岡敏彦さんら25人と10団体を表彰しました。